

大貫卓也 出品目録

凡例

CD=クリエイティブディレクター/AD=アートディレクター/D=デザイナー/C=コピーライター/PL=プランナー/DIR=フィルムディレクター/P=フォトグラファー/CA=ムービーカメラマン/I=イラストレーター/A=アーティスト/AN=アニメーター/CG=コンピュータグラフィックス/SC=スカルプター/M=音楽ディレクター/ST=スタイリスト/HM=ヘアメイク/ADE=美術/LI=照明/PR=プロデューサー/PRD=プロダクション/AG=エージェンシー/CL=クライアント

壁面①

- 1. 240名様、昇天。/フライング・パイレーツ 〈1984〉 B0 オフセット**
CD 宮崎晋 D 大貫卓也 C 岡田直也 I 滝野晴夫 AG 博報堂 CL 豊島園
- 2. 東京名物あそび漬/としまえん 〈1985〉 B0 オフセット**
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、福島久仁子、今井一三 C 岡田直也 I 大貫卓也 P 白鳥真太郎 AG 博報堂 CL 豊島園
- 3. 誇大広告。/フライング・パイレーツ 〈1985〉 B0 複製**
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、福島久仁子 C 岡田直也 I 滝野晴夫 AG 博報堂 CL 豊島園
- 4. 実証広告。/7つのプール 〈1985〉 B0 オフセット**
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、岡田和男 C 岡田直也 P 狩野毅 AG 博報堂 CL 豊島園
- 5. プール冷えてます/7つのプール 〈1986〉 B0 オフセット+シルクスクリーン**
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 I 森本美由紀 AG 博報堂 CL 豊島園
- 6. 大漁旗/としまえん 〈1986〉 B0 オフセット**
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 AG 博報堂 CL 豊島園
- 7. 銭湯/としまえん 〈1986〉 B0 オフセット**
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 I 丸山菊夫 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL 豊島園
- 8. 今月のポーズ/フライング・パイレーツ (雑誌広告) 〈1986〉 B1 複製**
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 ST 小宮公子 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL 豊島園
- 9. 失神かぶれには…/としまえん (雑誌広告) 〈1986〉 B1 複製**
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、福島久仁子 C 岡田直也 P 狩野毅 AG 博報堂 CL 豊島園
- 10. 円グラフ/ハイドロポリス予告 〈1988〉 B0 オフセット+箔押し**
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、山田満、増田秀昭 C 岡田直也 AG 博報堂 CL 豊島園

11. Toshimaen in New York／としまえん (雑誌広告) 〈1990〉 B1 複製

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、内田邦隆 C 岡田直也 P 半沢克夫 AG 博報堂 CL 豊島園

12. Toshimaen in Thailand／としまえん 〈1990〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、内田邦隆 C 岡田直也 P 半沢克夫 AG 博報堂 CL 豊島園

13. 地球／としまえん 〈1990〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、内田邦隆 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 I (ブラシ) 杖村さえ子 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL 豊島園

14. VSOP／フライング・パイレーツ 〈1986〉 B0 オフセット+箔押し

CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 AG 博報堂 CL 豊島園

15. おことわり／フライング・パイレーツ (雑誌広告) 〈1987〉 B1 複製

CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 AG 博報堂 CL 豊島園

壁面②

16, 17. 考える遊園地。／としまえん 〈1991〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、島林裕一、増田裕二、内山章 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL 豊島園

18. 史上最低の遊園地。／としまえん (新聞広告 15 段) 〈1990〉 B1×2 複製

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、内田邦隆、北川隆治 C 岡田直也 P 狩野毅 I (ブラシ) 杖村さえ子 AG 博報堂 CL 豊島園

19. シロクマ／7つのプール 〈1987〉 B0 オフセット

20. ブタ／7つのプール 〈1987〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 I レイモンド・サヴィニャック AG 博報堂 CL 豊島園

21. 山崎はいい人だ。〔文字のみ〕／としまえん 〈1989〉 B0 複製

23. 山崎はいい人だ。〔ゴーカート〕／としまえん 〈1989〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、内田邦隆、渡辺智彦 C 岡田直也 P 半沢克夫 ST 小宮公子 AG 博報堂 CL 豊島園

22. ストーブ／としまえん 〈1990〉 B0 オフセット

24. 煮込みうどん／としまえん 〈1990〉 B0 オフセット

26. セミ／としまえん 〈1990〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、島林裕一、佐藤慎司 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL 豊島園

25. 小便小僧／としまえん 〈1992〉 B0 シルクスクリーン

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、島林裕一、田所敬介 C 岡田直也、安藤宏治 I 大貫卓也 AG 博報堂 CL 豊島園

27. 祈 景気回復／としまえん 〈1993〉 B0 オフセット

28. うらやましいぞJリーグ／としまえん 〈1993〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、田所敬介 C 岡田直也、安藤宏治 P 狩野毅 I 杖村さえ子 AG 博報堂 CL 豊島園

29. 逆さまポスター〔文字のみ〕／トップスピンの 〈1992〉 B0 オフセット

30. 逆さまポスター〔女子校記念写真〕／トップスピンの 〈1992〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、島林裕一 C 岡田直也、安藤宏治 P 狩野毅 AG 博報堂 CL 豊島園

壁面③

31. 豊島園にすごいヤツがやってくる／サンタフェの扉予告 〈1992〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、島林裕一、増田裕二、岡田高行、田所敬介 C 岡田直也 I (ブラシ) 杖村さえ子 P 白鳥真太郎 AG 博報堂 CL 豊島園

32. 土曜の夜までお待ちください／花火大会 〈1992〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、田所敬介、島林裕一 C 岡田直也、安藤宏治 P 狩野毅 I (ブラシ) 杖村さえ子 AG 博報堂 CL 豊島園

33. 心臓／としまえん (雑誌広告) 〈1986〉 B1 複製

CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、福島久仁子 C 岡田直也 P 狩野毅 ADE 高橋ケン AG 博報堂 CL 豊島園

壁面④

34. 川崎事件。／川崎西武 〈1988〉 B1 オフセット

CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL 西武百貨店

35. パリ博／西武百貨店 〈1989〉 B1 オフセット+箔押し

CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、内田邦隆、渡辺智彦、浅葉千弥子、岡崎友紀生 C 岡田直也 P 田原桂一 AG 博報堂 CL 西武百貨店

36. 池袋には、ファッションが足りない。／西武池袋 〈1991〉 B1 オフセット

CD 宮崎晋、柴田常文 D 大貫卓也、島林裕一、内山章 C 岡田直也 P 伊島薫 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL 西武百貨店

37. 東京博／西武百貨店 〈1990〉 B1 オフセット

CD 宮崎晋、笠原伸介、柴田常文 D 大貫卓也、内田邦隆、内山章 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL 西武百貨店

38. 札新／五番館西武 〈1990〉 B1 オフセット

CD 宮崎晋 D 大貫卓也、内田邦隆、内山章、渡辺智彦 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 ADE 現代工房 AG 博

報堂 CL 西武百貨店

39. 足りないものは何ですか。／西武百貨店〈1991〉 B1 オフセット

CD 宮崎晋、柴田常文 D 大貫卓也、内山章、島林裕一、佐藤慎司 C 岡田直也 P 小林和弘 AG 博報堂 CL 西武百貨店

壁面⑤

40. hungry?／CUP NOODLE〔マンモス〕〈1992〉 B0 オフセット

44. hungry?／CUP NOODLE〔フロントテリウム〕〈1992〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋、大貫卓也 AD 大貫卓也 D 田所敬介、島林裕一 C 前田知己 AG 博報堂 CL 日清食品

41. ようこそ新宿へ。／タワーレコード新宿店オープン〈1992〉 B0 シルクスクリーン

CD 宮崎晋 AD 大貫卓也 D 田所敬介 C 谷山雅計、那須野修子 AG 博報堂 CL タワーレコード

42. オトコのコ オンナのコ／小泉今日子〈1996〉 B1 複製

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、阿部民雄 P 鋤田正義 協力サンリオ CL ビクターエンタテインメント

43. 大コピー展／東京コピーライターズクラブ〈2002〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 川田祥礼 C 仲畑貴志、高澤峰之 CL 東京コピーライターズクラブ

45. しわ／ROLLING-K〈1990〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋、柴田常文 D 大貫卓也、内田邦隆、内山章 C 谷山雅計 P 半沢克夫、狩野毅（複写） AG 博報堂 CL 三楽

47. 泥／ROLLING-K〈1989〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、内田邦隆、渡辺智彦、秋山崇一、増田裕二 C 谷山雅計 P ハーブ・リッツ、小山一成（商品） AG 博報堂 CL 三楽

46. AIDS (since1980)／東京アートディレクターズクラブ〈1993〉 B0 オフセット

AD 大貫卓也 D 島林裕一 C 谷山雅計 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 CL 東京アートディレクターズクラブ

48. 火事／Laforet Grand Bazar〈1990〉 B0×2 複製

CD 宮崎晋 AD 大貫卓也 D 内田邦隆、内山章 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 I 大貫卓也、杖村さえ子 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL ラフォーレ原宿

49. 渋滞／Laforet Grand Bazar〈1992〉 B0×2 オフセット

CD 宮崎晋 AD 大貫卓也 D 田所敬介、島林裕一、奥洋次郎 P 白鳥真太郎、狩野毅 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL ラフォーレ原宿

50. ボーリング／Laforet Grand Bazar〈1991〉 B0×2 オフセット

CD 宮崎晋 AD 大貫卓也 D 島林裕一、内山章 P 白鳥真太郎 AG 博報堂 CL ラフォーレ原宿

51. フィッシュスケープ／ラフォーレ原宿〈1999〉 B0×2 オフセット+箔押し

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、清水克弘、川田祥礼 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 CL ラフォーレ原宿

52. UFO／Laforet Grand Bazar〈1992〉 B0 複製

CD 宮崎晋 AD 大貫卓也 D 島林裕一、奥洋次郎 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL ラフォーレ原宿

53. バス/Laforet Grand Bazar 〈1993〉 B0×2 オフセット

CD 宮崎晋 AD 大貫卓也 D 田所敬介、島林裕一 I 梅本恂 AG 博報堂 CL ラフォーレ原宿

54. NUDE OR LAFORET./ラフォーレ原宿〔空港〕〈1997〉 B0 オフセット

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、大谷知帆、野田凧 C 横道浩明 P 白鳥真太郎 CL ラフォーレ原宿

57. NUDE OR LAFORET./ラフォーレ原宿〔オフィス〕〈1998〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、大谷知帆、野田凧 C 横道浩明 P 白鳥真太郎 CL ラフォーレ原宿

58. NUDE OR LAFORET./ラフォーレ原宿〔おもちゃ〕〈1999〉 B0 オフセット

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、野田凧、清水克弘、寺田太郎 C 横道浩明 P 白鳥真太郎 SC Ken ADE 小林康秀 PR 川田直美 PRD ピラミッドフィルム CL ラフォーレ原宿

55. タイヤ/Laforet Grand Bazar 〈1993〉 B0×2 オフセット

CD 宮崎晋 AD 大貫卓也 D 田所敬介、島林裕一、奥洋次郎 AG 博報堂 CL ラフォーレ原宿

56. safe sex./ラフォーレ原宿 〈1993〉 B0 シルクスクリーン

AD 大貫卓也 D 島林裕一、岸和弘、荒井靖斗、阿部民雄 C 横道浩明 P 白鳥真太郎 CL ラフォーレ原宿

59. スイッチ/ラフォーレ原宿 〈1991〉 B0 オフセット

62. 鼻/ラフォーレ原宿 〈1991〉 B0 オフセット

65. 時計/ラフォーレ原宿 〈1991〉 B0 オフセット

CD 宮崎晋 AD 大貫卓也 D 島林裕一 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL ラフォーレ原宿

60. モアイ/ラフォーレ原宿 〈1994〉 B0 オフセット

AD 大貫卓也 D 岸和弘、荒井靖斗、阿部民雄 P ストックフォト CL ラフォーレ原宿

61. 蜘蛛の巣/Laforet Grand Bazar 〈1994〉 B1 オフセット

64. 蜘蛛の巣/Laforet Grand Bazar 〈1994〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 岸和弘、荒井靖斗、阿部民雄 I 大貫卓也 AG 博報堂 CL ラフォーレ原宿

63. ペットファッション/ラフォーレ原宿〔チャイニーズ・クレストッドッグ〕〈1991〉 B1 オフセット

66. ペットファッション/ラフォーレ原宿〔チワワ〕〈1991〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 清水克弘、川田祥礼 C 横道浩明 P ホンマタカシ ST 鈴木伸也 CL ラフォーレ原宿

67. ペプシマンブルー/ペプシコーラ 〈1998〉 B0×2 シルクスクリーン

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、清水克弘 P 小山一成 (商品) CG Industrial Light Magic CL サントリー

68. ジャイアントブラ/ラフォーレ原宿リニューアルオープン 〈2001〉 B0×2 オフセット

AD 大貫卓也 D 川田祥礼 P MOTO MATSUMOTO MOTOGRAPHY CL ラフォーレ原宿

69. ビルボード/ラフォーレ原宿 〈2002〉 B0 シルクスクリーン

72. ビルボード/ラフォーレ原宿 〈2002〉 B0×2 シルクスクリーン

75. ビルボード/ラフォーレ原宿 〈2002〉 B0 シルクスクリーン

AD 大貫卓也 D 川田祥礼、池田享史 CL ラフォーレ原宿

70. ジュリエット・ルイス／ラフォーレ原宿〔赤髪〕〈1996〉 B1 オフセット

73. ジュリエット・ルイス／ラフォーレ原宿〔トレーディングカード〕〈1996〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 岸和弘、荒井靖斗、阿部民雄 P 上田義彦 ST 望月唯 CL ラフォーレ原宿

71. GET!! スターウォーズボトルキャップ／ペプシコーラ〈1999〉 B0×2 オフセット

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、清水克弘、寺田太郎 P 高崎勉、坂本覚、蒲生弘政、蓑田圭介 SC ジェントルジヤイアント AG 東急エージェンシー CL サントリー

74. ス／SMAP〈1997〉 B0×2 オフセット

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、清水克弘、大谷知帆、寺田太郎 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 CL ビクターエンタテインメント

76. ザ・シンプソンズ／C.C.レモン〈2000〉 B0 複製

CD 大貫卓也、玉水恭司（サントリー） AD 大貫卓也、田所敬介 D 尾関芳弘 C 時松哲哉 I マット・グローニング SC 長谷部晋也 AG 博報堂 CL サントリー

77. 3Dモザイク／ラフォーレ原宿〈2001〉 B1×2 オフセット

AD 大貫卓也 D 川田祥礼 P 狩野毅 ADE 小林康秀 CL ラフォーレ原宿

78. Yonda? 写真／新潮文庫の100冊〈1997〉 B1 複製

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、寺田太郎 C 谷山雅計 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 SC 長谷川晋也 CL 新潮社

80. Yonda? キャラクター／新潮文庫の100冊〈1997〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 荒井靖斗、寺田太郎 C 谷山雅計 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 SC 長谷部晋也 CL 新潮社

81. Yonda? ヨット 新潮文庫の100冊／新潮文庫〈2004〉 B0 複製

83. Yonda? サーフィン 新潮社の100冊／新潮文庫〈2004〉 B1 複製

AD 大貫卓也 D 吉田有美子、佐久間岳 C 谷山雅計 I100%ORANGE SC 長谷部晋也 CL 新潮社

84. Yonda? イエローブック／新潮社の100冊〈2012〉 B1 複製

AD 大貫卓也 D 増田圭吾 I100%ORANGE CL 新潮社

79. オープンキャンパス／多摩美術大学〈2023〉 B1 オフセット

82. オープンキャンパス／多摩美術大学〈2018〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 鈴木李香、岸和弘 CL 多摩美術大学

壁面⑥

85. 雪／SoftBank〈2007〉 B0×2 オフセット

AD 大貫卓也 D 後藤大 P ケイ・オガタ AG 電通 CL ソフトバンクモバイル

86. TSUBAKI／資生堂〈2008〉 B0×2 オフセット

AD 大貫卓也 D 佐久間岳、赤迫仁 P ケイ・オガタ、蓑田圭介 (商品) AG アサツーディ・ケイ
CL 資生堂

88. TSUBAKI/資生堂〈2008〉 B0 複製

AD 大貫卓也 D 佐久間岳、赤迫仁 P ケイ・オガタ、蓑田圭介 (商品) AG アサツーディ・ケイ
CL 資生堂

87. Yonda? 家/年末年始に楽しむ本・新潮文庫〈2004〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 吉田有美子、佐久間岳 C 谷山雅計 I100%ORANGE CL 新潮社

箱壁 A

89. Customer/ラフォーレ原宿〈1992〉 B0×1.5 オフセット

CD 宮崎晋 AD 大貫卓也 D 島林裕一 P 上田義彦 AG 博報堂 CL ラフォーレ原宿

90. ブルドーザー/ラフォーレ原宿〈1995〉 B0 オフセット

91. ブルドーザー/ラフォーレ原宿〈1995〉 B0 オフセット

AD 大貫卓也 D 岸和弘、荒井靖斗、阿部民雄 P 白鳥真太郎 CL ラフォーレ原宿

箱壁 B

92. コルク/アムネスティ・インターナショナル〈1991〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 島林裕一 C 谷山雅計 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 CL アムネスティ・インターナショナル

93. Flowers/東宝、「Flowers」製作委員会〈2010〉 B1 オフセット

Staff 企画・製作総指揮 大貫卓也 監督 小泉徳宏 エグゼクティブPR 阿部秀司 PR 天野孝之、飯島雄介、八木欣也、黒木敬士 アソシエイトPR 天野賢、小出真佐樹、阿部英統 脚本 藤本周、三浦有為子 M 朝川朋之 CA 広川泰士 LI 津嘉山誠 ADE 山口修 装飾 龍田哲児 録音 小林武史 整音 太斉唯夫 編集 張本征治 視覚効果 石井教雄 衣裳デザイン 小川久美子 HM 田中マリ子 主題歌 DREAMS COME TRUE PRD ROBOT ©2010「FLOWERS」製作委員会

94. EXPO 2005 AICHI シンボルマーク〈2000〉 B1 複製

AD 大貫卓也 D 岸和弘 CL 財団法人 2005 年日本国際博覧会協会

95. ヒロシマ〔黒ベタ〕/クリエイションギャラリーG8、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会、亀倉雄策賞事務局〈2021〉 B1 オフセット

96. ヒロシマ・アピールズ〔スノードーム〕/一般財団法人広島国際文化財団、公益財団法人ヒロシマ平和創造基金、JAGDA 広島地区〈2021〉 B1 オフセット

AD 大貫卓也 D 吉岡峻、中橋弘珠 CL 広島国際文化財団、ヒロシマ平和創造基金、日本グラフィックデザイン協会

展示ケース

97. 祈 景気回復／としまえん(新聞広告)〈1993〉 新聞掲載試刷り
CD 宮崎晋 D 大貫卓也、田所敬介 C 岡田直也、安藤宏治 P 狩野毅 I 杖村さえ子 AG 博報堂 CL 豊島園
98. 史上最低の遊園地。／としまえん(新聞広告)〈1990〉 新聞紙
CD 宮崎晋 D 大貫卓也、内田邦隆、北川隆治 C 岡田直也 P 狩野毅 I (ブラシ) 杖村さえ子 AG 博報堂
CL 豊島園
99. サンタフェの扉／としまえん(新聞広告)〈1992〉 新聞紙
CD 宮崎晋 D 大貫卓也、島林裕一、増田裕二、岡田高行、田所敬介 C 岡田直也 I (ブラシ) 杖村さえ子 P
白鳥真太郎 AG 博報堂 CL 豊島園
100. ブタ／7つのプール(新聞広告)〈1987〉 新聞紙
101. シロクマ／7つのプール(新聞広告)〈1987〉 新聞紙
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 I レイモンド・サヴィニャック AG 博報堂 CL
豊島園
102. 暑中御見舞申し上げます。〔ストーブ〕／としまえん(新聞広告)〈1990〉 新聞紙
CD 宮崎晋 D 大貫卓也、島林裕一、佐藤慎司 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL
豊島園
103. 一度でいいから、飲んでくれ。／オーシャンホワイト〔絶賛在庫中!〕(新聞広告)〈1992〉 新聞紙
- 104, 105, 106, 107. 一度でいいから、飲んでくれ。／オーシャンホワイト(新聞広告)〈1992〉 新聞紙(日
刊ゲンダイ4種)
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、岡崎友紀生 C 谷山雅計 AG 博報堂 CL 三楽
108. 川崎事件。／川崎西武(新聞広告)〈1988〉 新聞紙
CD 宮崎晋、笠原伸介 D 大貫卓也、増田秀昭 C 岡田直也 P 白鳥真太郎 ADE 小林康秀 AG 博報堂 CL
西武百貨店

*No2,5,6,10,16,19,20,22,23,24,26,27,28,31,32 は世田谷美術館蔵、その他は世田谷美術館寄託作品。

2024.07.24 改訂

大貫卓也 作品解説

壁面①							壁面②										壁面③	
1	3	5	7	10	13	15	16	18	19	21	23	25	27	29	31	33		
2	4	6	8	9	11	12	14		17	20	22	24	26	28	30	32		

壁面①

1. 240名様、昇天。／フライング・パイレーツ 〈1984〉 B0 オフセット

浦安ディズニーランドオープンに対して、日本の遊園地の存在意義を表現すべく開始されたとしまえん広告は、毎回まったく違う表現スタイルで提案する新しい広告キャンペーンだった。その理由を、「広告自体をとしまえんの商品（マシン）として考えていた」からと大貫は語る。

2. 東京名物あそび漬／としまえん 〈1985〉 B0 オフセット

広告が時代の先端をはしり憧れを提示していた当時、わざとダジャレの漬物を使って、そのカッコいい風潮を嘲笑うかのような作者のシニカルな視点が見て取れる作品。

3. 誇大広告。／フライング・パイレーツ 〈1985〉 B0 複製

4. 実証広告。／7つのプール 〈1985〉 B0 オフセット

広告が美しいフェイクだった時代。広告は自らを広告らしくないイメージで装っていた。そんな中で自らを広告であると名乗り、開き直った表現の作品。

5. プール冷えてます／7つのプール〈1986〉 B0 オフセット+シルクスクリーン

カッコいい広告表現がもてはやされる1980年代、「プール冷えてます」は本当にお客さんに伝わる究極の機能的な表現だった。そして当時の広告界へのカウンターパンチでもあった。大貫は「としまえんという遊園地の“人柄”を表現したかった」と言っている。

6. 大漁旗／としまえん〈1986〉 B0 オフセット

東京名物あそび漬のシリーズ作品。

7. 銭湯／としまえん〈1986〉 B0 オフセット

冗談はディティールまで本気で作り込まないと笑えない。大貫の徹底ぶりがよくわかる作品。

8. 今月のポーズ／フライング・パイレーツ（雑誌広告）〈1986〉 B1 複製

9. 失神かぶれには…／としまえん（雑誌広告）〈1986〉 B1 複製

雑誌『ぴあ』の広告は、いつも制作期間が短いので即興ででっち上げていたという。それがかえって瞬発力を生んでいたのではないか。

10. 円グラフ／ハイドロポリス予告〈1988〉 B0 オフセット+箔押し

大型アトラクションのティザー広告（断片的に公開する手法）。データのみで期待感をあおる表現ができないものかと考えたらしいが、そのこと自体をパロディ化した円グラフの広告。うそ！ほんと！信じられない！は当時の女子が決まって使うセリフだった。

11. Toshimaen in New York／としまえん（雑誌広告）〈1990〉 B1 複製

12. Toshimaen in Thailand／としまえん〈1990〉 B0 オフセット

有名人が実際は使ってもいないのに商品を推奨する。「広告って嘘ばかり」。そんな広告の本質を世の中にネタばらしをする自爆テロのような広告だった。

13. 地球／としまえん〈1990〉 B0 オフセット

単にとしまえんの場所を提示しただけで、思わず吹き出してしまう作品。次は何をやってくれるのかと、期待されていた当時のとしまえんが容易に推測できる。

14. VSOP／フライング・パイレーツ 〈1986〉 B0 オフセット＋箔押し

高級ブランデーの代名詞だった「VSOP」のパロディ。ベリースペシャル大きなパイレーツ。巨匠写真家アンセル・アダムスを意識して本気で作り込んだ結果、本格的すぎてまったく笑えなくなってしまった失敗作だと大貫は笑う。

15. おことわり／フライング・パイレーツ（雑誌広告）〈1987〉 B1 複製

しめきりまで時間がなかったことを逆手にとった作品。そんな、ピンチをチャンスに変える芸当は大貫の仕事に数多く見られる。

壁面②

16. 考える遊園地。／としまえん 〈1991〉 B0 オフセット

17. 考える遊園地。／としまえん 〈1991〉 B0 オフセット

湾岸戦争が勃発し、としまえんが、どんな表現をやっても不適切になりかねない社会情勢だった。そこで、としまえんは考える事にしたらしい。

18. 史上最低の遊園地。／としまえん（新聞広告 15 段）〈1990〉 B1×2 複製

究極の自虐表現。この新聞広告は、今風に言えばめっちゃめっちゃバズった。この遊び心のある史上最低の遊園地に多くの人が押し寄せた。大貫は笑いをデザインしていたと語っている。

19. シロクマ／7つのプール 〈1987〉 B0 オフセット

20. ブタ／7つのプール 〈1987〉 B0 オフセット

日本のローカル遊園地が世界的巨匠のイラストレーター、レイモンド・サヴィニャック氏を起用した。そのこと自体が冗談だと大貫は言う。

21. 山崎はいい人だ。〔文字のみ〕／としまえん 〈1989〉 B0 複製

23. 山崎はいい人だ。〔ゴーカート〕／としまえん 〈1989〉 B0 オフセット

「広告はわからないと機能しないけど、さっぱりわからないことによって、かえって興味を引かれるという方法もあるのでは？」と、もはや

実験のように表現を模索する大賞。当時、本格派の俳優がギャグで茶化されること自体まだなかった。

22. ストーブ／としまえん〈1990〉 B0 オフセット

24. 煮込みうどん／としまえん〈1990〉 B0 オフセット

26. セミ／としまえん〈1990〉 B0 オフセット

猛暑の夏に、嫌がらせのように暑苦しいポスターやコマーシャルを流した、今で言う炎上商法のようなプールの広告。当然苦情も殺到したらしい。ポスター、新聞、CM と執拗に展開した。

25. 小便小僧／としまえん〈1992〉 B0 シルクスクリーン

コパトーン（日焼けオイル）のような機能的で伝達力の高い広告シンボルを、としまえん流に作った作品。あまりの暑さに耐え兼ねて自分のおしっこをかぶる小便小僧。他にプールに飛び込むカナヅチや、池に入水するカブトムシを展開。

27. 祈 景気回復／としまえん〈1993〉 B0 オフセット

28. うらやましいぞJリーグ／としまえん〈1993〉 B0 オフセット

バブル崩壊後の不景気な日本に対して、日本中が言いたい事をとしまえんが代わって代弁した。超巨大な垂れ幕を実際に園内に掲げることで時代を代弁するニュース映像になろうと企画した表現。大賞はメディアを利用しながら広告表現の次のステップへと移行している。

29. 逆さまポスター〔文字のみ〕／トップスピンの〈1992〉 B0 オフセット

30. 逆さまポスター〔女子校記念写真〕／トップスピンの〈1992〉 B0 オフセット

思わず自分の頭を逆さまにして、この広告ポスターを見てしまう。いわば遊園地を体感するポスター表現。

壁面③

31. 豊島園にすごいヤツがやってくる／サンタフェの扉予告〈1992〉 B0 オフセット

常に注目を集めていたとしまえんの広告。海外からビッグスターが来日するようなティザー広告。

32. 土曜の夜までお待ちください／花火大会〈1992〉 B0 オフセット

通常鮮やかな花火のヴィジュアルであるべきはずの花火大会のポスターが…。としまえんの広告は、相撲で言うけたぐりや猫だましなど、奇抜で意表をつく技の応酬だった。

33. 心臓／としまえん（雑誌広告）〈1986〉 B1 複製

広告という嘘を、娯楽として提供するのがとしまえんの広告スタイル。ほとんど、お笑い芸人のネタ作りのように、広告を遊び道具として制作していることがわかる。

展示ケース

97. 祈 景気回復／としまえん(新聞広告)〈1993〉 新聞掲載試刷り

⇒27.参照

98. 史上最低の遊園地。／としまえん（新聞広告）〈1990〉 新聞紙

⇒18.参照

99. サンタフェの扉／としまえん（新聞広告）〈1992〉 新聞紙

誰もが度肝を抜かれた宮沢りえさんのヌード写真『サンタフェ』の新聞広告。その衝撃をくやしがった大貫は「便乗すればいいんじゃないか！」と考えた。そして写真集の表紙で使われたサンタフェの扉を実際に豊島園に持ってこよう！と企画したという。

100. プタ／7つのプール(新聞広告)〈1987〉 新聞紙

101. シロクマ／7つのプール(新聞広告)〈1987〉 新聞紙

⇒19,20.参照

102. 暑中御見舞申し上げます。〔ストーブ〕／としまえん(新聞広告)〈1990〉 新聞紙

⇒22,24,26.参照

103. 一度でいいから、飲んでくれ。／オーシャンホワイト〔絶賛在庫中！〕（新聞広告）〈1992〉 新聞紙

104.105.106.107. 一度でいいから、飲んでくれ。／オーシャンホワイト（新聞広告）〈1992〉 新聞紙（日刊ゲンダイ4種）

とにかく安いだけ。そんなマイナーウイスキーだった商品売るために、よけいな表現はいらない。とにかく頭を下げて買ってもらおう。夕刊フジにて、しつこく毎日掲載され続けた自虐的なお願い広告。これは日本の伝統芸、泣かせ商法だと大貫は言っている

108. 川崎事件。／川崎西武（新聞広告）〈1988〉 新聞紙

⇒34.参照

壁面④ 壁面⑤

壁面⑥

34	37	40	44	47	50	53	56	60	63	66	68	70	73	76	78	80	83	85	
35	38	41	45	48	51	54	57	58	61	64	67	71	74	81	86				
36	39	42	43	46	49	52	55	59	62	65	69	72	75	77	79	82	84	87	88

壁面④

34. 川崎事件。／川崎西武 〈1988〉 B1 オフセット

工業地帯だった男くさい街が女性の街に変わっていくことを世紀末のような一発ヴィジュアルで表現。新聞広告は強烈なインパクトだった。川崎市からクレームが入り、新聞では煙が消されることになった。

35. パリ博／西武百貨店 〈1989〉 B1 オフセット+箔押し

パリの洒脱なイメージを、青い麒麟で表現。青はフランスの画家、イブ・クラインのインターナショナル・クライン・ブルー。

36. 池袋には、ファッションが足りない。／西武池袋〈1991〉 B1 オフセット

巨大なファッションモデルが池袋の街に登場するストレートなヴィジュアル。モデルさんのサイズ感と、池袋の街の看板がポイントだったという。

37. 東京博／西武百貨店〈1990〉 B1 オフセット

“新しい東京”を表現するため、単純に東京タワーを逆さまにした。大貫の西武百貨店広告はどれもヴィジュアルのキャッチフレーズという方法論で制作していたという。

38. 札新／五番館西武〈1990〉 B1 オフセット

札幌で有名な、クラーク博士銅像の女性版。「少年よ大志を抱け」ではなく、「女性たちよ大志を抱け」という作品。

39. 足りないものは何ですか。／西武百貨店〈1991〉 B1 オフセット

「バブル崩壊後、企業が上から目線で提案する時代は終わったのではないか。お客さんの声に耳を傾けるべきではないかと思った。」と大貫。

壁面⑤

40. hungry?／CUP NOODLE〔マンモス〕〈1992〉 B0 オフセット

45. hungry?／CUP NOODLE〔ブロンテリウム〕〈1992〉 B0 オフセット

「腹が減ったらカップヌードル、それくらい端的なコミュニケーションであるべきだ。そこで「お腹が空いている人はいませんか？」と考えた。じゃあ誰がいちばんお腹が減っているだろうと考えたときに、原始人がこん棒を持ってイノシシを追いかけしている風景がパッと浮かんだ。」と大貫は語っている。

41. ようこそ新宿へ。／タワーレコード新宿店オープン〈1992〉 B0 シルクスクリーン

当時の新宿は多国籍の外国人が街なか一気に増え始めた頃。そこで TOWER RECORDS 新宿店オープンの告知を中国語、韓国語、フランス語、アラビア語、英語など多言語で掲出し、変わりゆく新宿の姿を広告という風景でアート表現したキャンペーン。

42. オトコのコ オンナのコ／小泉今日子〈1996〉 B1 複製

当時まだキティをはじめサンリオが大人の女性にブレイクする前夜だった。サンリオが必ずモードになると確信し、キャラクターのタトゥーなども制作した。

43. 大コピー展／東京コピーライターズクラブ〈2002〉 B1 オフセット

名作コピーの歴史をゴミのように表現。広告に対する大貫のシニカルな視点。

45. しわ／ROLLING-K〈1990〉 B0 オフセット

47. 泥／ROLLING-K〈1989〉 B0 オフセット

新しいバーボンウイスキーのパッケージと広告キャンペーン。ハーブ・リッツの写真に泥を塗りつけた刺激的な表現が話題となった。この頃から大貫は広告のキャッチコピーを排除した表現を連作していく。

46. AIDS (since1980)／東京アートディレクターズクラブ〈1993〉 B0 オフセット

「STOP AIDS」をテーマにした作品。膨大なドミノが倒れているだけのヴィジュアルだが、強烈なホラー表現となっている。本来は映像作品をイメージしていたらしい。

48. 火事／Laforet Grand Bazar〈1990〉 B0×2 複製

パルコに対して、新しいファッション広告の形を作ることが大貫のテーマだったという。通常モデルさんがいる表現ではない新しいファッション表現の可能性を連発していく。火事以外に空き巣バージョンもある。

49. 渋滞／Laforet Grand Bazar〈1992〉 B0×2 オフセット

大量移動はヴィジュアル自体がバーゲン広告のキャッチフレーズだ。さらにロゴタイプを反復させることで、行かなくちゃ！ という強迫観念をあおっている。

50. ボーリング／Laforet Grand Bazar〈1991〉 B0×2 オフセット

当時社会現象になっていた行列という現象をラフォーレの顔にしたバーゲン広告。大量移動をテーマに毎回様々なものが大量移動するインパ

クトの強い表現シリーズ。

51. フィッシュスケープ／ラフォーレ原宿〈1999〉 B0×2 オフセット+箔押し

都合よく熱帯魚が並んだ図鑑の見開きヴィジュアルを過剰表現したという。極端なヴィジュアル表現は大貫の真骨頂。

52. UFO／Laforet Grand Bazar 〈1992〉 B0 複製

大量移動というテーマは、何を選んでも必ずインパクトのある表現になることが、広告のヴィジョンとして優れている。

53. バス／Laforet Grand Bazar 〈1993〉 B0×2 オフセット

延々と続く長いバスに当時度肝を抜かれた。ポスターは、育児絵本の画家を起用したレトロな表現となっている。

54. NUDE OR LAFORET.／ラフォーレ原宿〔空港〕〈1997〉 B0 オフセット

57. NUDE OR LAFORET.／ラフォーレ原宿〔オフィス〕〈1998〉 B1 オフセット

58. NUDE OR LAFORET.／ラフォーレ原宿〔おもちゃ〕〈1999〉 B0 オフセット

洋服のない架空の街を描いたキャンペーン。奇抜な冗談を徹底的に作り込む。その完成度が、大貫の仕事を大貫たらしめているのではないか。

2年目はその世界観を、実際のおもちゃシリーズに展開し販売も行っている。

55. タイヤ／Laforet Grand Bazar 〈1993〉 B0×2 オフセット

CMでは大量のタイヤが転がってくる実写表現。CMとポスター表現は必ずしも同じではない。

56. safe sex.／ラフォーレ原宿 〈1993〉 B0 シルクスクリーン

予算が少ないラフォーレ原宿の仕事で、通俗的なタレント広告をやりたかったと大貫は言う。飯島愛のほかに志茂田景樹、林家ペー・パー子や金萬福などがある。

59. スイッチ／ラフォーレ原宿 〈1991〉 B0 オフセット

62. 鼻／ラフォーレ原宿 〈1991〉 B0 オフセット

65. 時計／ラフォーレ原宿〈1991〉 B0 オフセット

「ラフォーレ原宿です」という広告の最終的な目的を、そのまま提示した。目にしてから 0.5 秒で目的に達するような、究極の機能美をもった広告と大貫は語っている。

60. モアイ／ラフォーレ原宿〈1994〉 B0 オフセット

レンタル写真を使用してインスタントに作った、そんな B 級アイデアを目指した。ほかに左甚五郎の三猿やミケランジェロの天地創造などがある。

61. 蜘蛛の巣／Laforet Grand Bazar〈1994〉 B1 オフセット

64. 蜘蛛の巣／Laforet Grand Bazar〈1994〉 B1 オフセット

ラフォーレ原宿をクモの巣だらけにしたバーゲンのキャンペーン。

63. ペットファッション／ラフォーレ原宿〔チャイニーズ・クレストッドッグ〕〈1991〉 B1 オフセット

66. ペットファッション／ラフォーレ原宿〔チワワ〕〈1991〉 B1 オフセット

ペットファッションがまだ一般化していない時代、様々なブランドからペットファッションを発表し、ペットのスーパーモデルによるファッション写真集を作ることが目的だった。

67. ペプシマンブルー／ペプシコーラ〈1998〉 B0×2 シルクスクリーン

商品そのものが人気になるためには、広告タレントは商品そのものであるべきだと考えた大貫。ペプシマンは広告のみならず、今でいうメディアミックス戦略として、ライセンス商品をはじめボトルキャップキャンペーンなど、その後の多くの潮流を作った。

68. ジャイアントブラ／ラフォーレ原宿リニューアルオープン〈2001〉 B0×2 オフセット

実際にロサンゼルス街中に、合成ではなく巨大なブラジャーを置いて撮影したハプニング企画。

69. ビルボード／ラフォーレ原宿〈2002〉 B0 シルクスクリーン

72. ビルボード／ラフォーレ原宿〈2002〉 B0×2 シルクスクリーン

75. ビルボード／ラフォーレ原宿〈2002〉 B0 シルクスクリーン

ビルボードをキャンバスに、インスピレーションでバケツのペンキをぶちまけて「はい、今月のラフォーレはこんな感じです！」という表現。「これこそイメージ広告ってやつじゃないか」と大貫は語っている。

70. ジュリエット・ルイス／ラフォーレ原宿〔赤髪〕〈1996〉 B1 オフセット

73. ジュリエット・ルイス／ラフォーレ原宿〔トレーディングカード〕〈1996〉 B1 オフセット

ラフォーレ原宿を代弁するようなハリウッド女優ジュリエット・ルイスを起用。

71. GET!! スターウォーズボトルキャップ／ペプシコーラ〈1999〉 B0×2 オフセット

何度も経験するたび、よりおいしく感じてくる、それが嗜好品の特性。そこで商品の経験値を上げるために、オマケをつけるという方法を思いついた。そして大貫はフィギュアが上に乗っているボトルキャップというおまけのスーパースターを開発した。このキャンペーンは社会現象となり、ボトルキャップ争奪戦がはじまった。

74. ス／SMAP〈1997〉 B0×2 オフセット

アーティストのキャラクター化、それも「ス」というカタカナを人気キャラクターにしようというアイデア。

76. ザ・シンプソンズ／C.C.レモン〈2000〉 B0 複製

「『ザ・シンプソンズ』を起用すれば、必ず合理的に売り上げを上げることができると思った。ペプシにおけるペプシマンと同じ構造だ。」と大貫は言う。新しい広告表現を連発していた大貫は博報堂を退社後、ビジネスに強く傾倒し、デザインを言語化し戦略としての広告表現を確立させる。必ず商品を大ヒットさせるスタイルへと進化していった。

77. 3D モザイク／ラフォーレ原宿〈2001〉 B1×2 オフセット

モザイク処理を使えば、世界一ギャラの高い有名人たちを無料で広告に使える！そんな思い付きから開発した立体モザイク彫刻。最終的には有名人はボツに。

78. Yonda? 写真／新潮文庫の100冊〈1997〉 B1 複製

80. Yonda? キャラクター／新潮文庫の 100 冊 〈1997〉 B1 オフセット

81. Yonda? ヨット 新潮文庫の 100 冊／新潮文庫 〈2004〉 B0 複製

83. Yonda? サーフィン 新潮社の 100 冊／新潮文庫 〈2004〉 B1 複製

84. Yonda? イエローブック／新潮社の 100 冊 〈2012〉 B1 複製

読書という、ちょっと敷居の高い世界観に、カワイイという文脈を投入した広告キャンペーン。それまでの書店の風景をガラッと変えるような、読書をカジュアル化するきっかけだった。読者のみならず書店をヨンドのファンに取り込んだという。

79. オープンキャンパス／多摩美術大学 〈2023〉 B1 オフセット

82. オープンキャンパス／多摩美術大学 〈2018〉 B1 オフセット

多摩美術大学、そしてオープンキャンパスというイベント自体をブランドとして確立しようという試み。穴が空いたようなギザギザマークは「美」という校章を進化させたもの。

壁面⑥

85. 雪／SoftBank 〈2007〉 B0×2 オフセット

ソフトバンクのブランドをたった1年で確立させるという仕事。ハリウッドスターはもちろんだが、毎回、みんながワクワクする楽曲をCMで連発した。音楽が一番のタレントだったと大貫は言う。

86. TSUBAKI／資生堂 〈2008〉 B0×2 オフセット

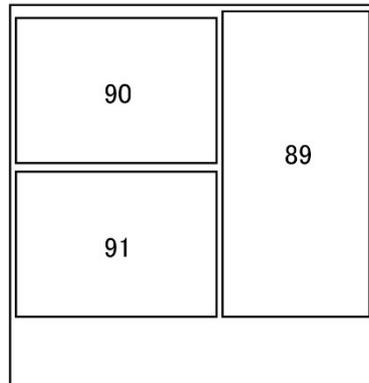
88. TSUBAKI／資生堂 〈2008〉 B0 複製

「TSUBAKI は物性であり、女性であり、資生堂でもある。たったひとつのTSUBAKIという商品企画によって、すべてのメッセージを表現することができた。そして資生堂契約タレントさん全員が参加する、美しさの波状攻撃のような資生堂ツバキキャンペーン。日本女性の素質に自信をもってもらいたかった。」と大貫は語っている。

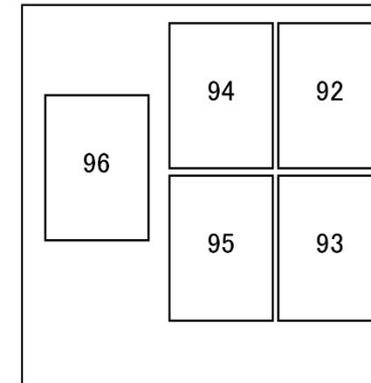
87. Yonda? 家／年末年始に楽しむ本・新潮文庫〈2004〉 B1 オフセット

⇒78,80,81,83,84.参照

箱壁 A



箱壁 B



箱壁 A

89. Customer／ラフォーレ原宿〈1992〉 B0×1.5 オフセット

広告に起用されるのは有名人ばかり、ということに対するアンチテーゼ。ラフォーレに来た人を採集して、そのまま並べる。広告という決まりきったスタイルを、次から次へとこわしていく大貫らしい表現。

90. ブルドーザー／ラフォーレ原宿〈1995〉 B0 オフセット

91. ブルドーザー／ラフォーレ原宿〈1995〉 B0 オフセット

狂ったようなファッションの街、原宿を過剰表現した表現。消費される服飾産業に対する自己否定とも見受けられる。

箱壁 B

92. コルク／アムネスティ・インターナショナル〈1991〉 B1 オフセット

人間らしく生きる権利や発言の自由を奪われた人々に対する侵害行為を、巨大な“コルク”で表現した作品。アムネスティの活動がそのコルクを抜くということ。

93. Flowers／東宝、「Flowers」製作委員会〈2010〉 B1 オフセット

「日本人であることの自覚とか、日本に生まれて良かったとか、そんな日本の良さを再発見できるような映画ができたらいいなと思った。」と大貫。

94. EXPO 2005 AICHI シンボルマーク〈2000〉 B1 複製

重要で目立ちたい箇所には点線で囲みの枠がついています。ここが重要！ここに注目！ここが未定！そんな機能を持つ点線を正円のシンボルにすることによって、これからの地球を考えるシンボルマークになる。万博におけるコミュニケーションのすべてを、このマークで解決しよう！そんな「機能するシンボルマーク」の提案。

95. ヒロシマ〔黒ベタ〕／クリエイションギャラリーG8、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会、亀倉雄策賞事務局〈2021〉 B1 オフセット

ヒロシマ・アピールズポスターで亀倉雄策賞を受賞した際に行われた記念展覧会 HIROSHIMA。

96. ヒロシマ・アピールズ〔スノードーム〕／一般財団法人広島国際文化財団、公益財団法人ヒロシマ平和創造基金、JAGDA 広島地区〈2021〉 B1 オフセット

このポスターは AR（拡張現実）を利用。スノードームには平和の象徴である白い鳩が入っている。スマートフォンからアプリをダウンロードし、スマートフォンをポスターにかざすことで、このポスターのヴィジュアルは動き出す。映像作品でもある動くポスター。強烈に胸を揺さぶる表現になっている。

世田谷美術館 ミュージアム コレクションI 「アートディレクターの仕事—大貫卓也と花森安治」

会期：2024年7月20日（土）～10月14日（月・祝）

花森安治 出品目録

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法[縦×横（紙寸）cm]
1	花森安治	中吊り広告『美しい暮しの手帖』1世紀2号(複製)	1949年1月	—	36.4×51.7
2	花森安治	中吊り広告『美しい暮しの手帖』 バックナンバー増刷のお知らせ(複製)	1950年3月頃	—	37.7×53.7
3	花森安治	中吊り広告『美しい暮しの手帖』1世紀20号(複製)	1953年6月	—	37.5×53.3
4	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』1世紀22号(複製)	1953年12月	—	37.7×52.7
5	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』	1967年頃	紙、オフセット	36.4×51.5
6	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』1世紀93号	1968年2月	紙、オフセット	36.2×51.2
7	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』1世紀94号	1968年4月	紙、オフセット	36.4×51.4
8	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』1世紀95号	1968年6月	紙、オフセット	36.3×51.1
9	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』1世紀96号	1968年8月	紙、オフセット	32.4×51.4
10	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』1世紀98号	1968年12月	紙、オフセット	32.5×52.4
11	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』1世紀99号	1969年2月	紙、オフセット	33.5×61.4
12	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』1世紀100号	1969年4月	紙、オフセット	32.2×61.5
13	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀1号	1969年7月	紙、オフセット	32.4×51.3
14	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀2号	1969年9月	紙、オフセット	32.4×51.5
15	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀3号[赤]	1969年11月	紙、オフセット	32.5×51.4
16	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀3号[黒]	1969年11月	紙、オフセット	32.5×51.4
17	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀4号	1970年2月	紙、オフセット	32.5×51.5
18	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀5号	1970年4月	紙、オフセット	32.6×51.5
19	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀6号	1970年6月	紙、オフセット	32.4×51.5
20	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀7号	1970年8月	紙、オフセット	32.6×51.5
21	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀12号	1971年6月	紙、オフセット	32.4×51.5
22	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀15号	1971年12月	紙、オフセット	32.4×51.5
23	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀16号	1972年2月	紙、オフセット	32.5×51.4
24	花森安治	中吊り広告『暮しの手帖』2世紀19号	1972年8月	紙、オフセット	32.5×51.1
25	花森安治	書店広告『暮しの手帖』1世紀65号	1962年7月	紙、オフセット	52.7×18.6
26	花森安治	書店広告『暮しの手帖』1世紀72号	1963年12月	紙、オフセット	53.5×18.3

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法[縦×横(紙寸) cm]
27	花森安治	書店広告『暮しの手帖』1世紀73号	1964年2月	紙、オフセット	53.2×18.3
28	花森安治	書店広告『暮しの手帖』1世紀77号	1964年12月	紙、オフセット	52.5×18.2
29	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』1世紀55号	1960年7月	紙、インク	29.2×50.5
30	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』1世紀67号	1962年12月	紙、インク、写植	29.7×51.2
31	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』1世紀69号	1963年5月	紙、インク	29.6×50.9
32	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』1世紀96号	1968年8月	紙、インク、写植	29.5×49.7
33	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』2世紀2号	1969年9月	紙、インク、写植	37.8×61.0
34	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』2世紀3号	1969年11月	紙、インク、写植	44.0×47.9
35	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』2世紀7号	1970年8月	紙、インク、写植、水彩	28.1×49.2
36	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』2世紀8号	1970年10月	紙、インク、写植、鉛筆	27.7×48.9
37	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』2世紀12号	1971年6月	紙、インク、写植ほか	28.0×48.5
38	花森安治	新聞広告(版下)『暮しの手帖』2世紀15号	1971年12月	紙、インク、写植、トレーシングペーパー、色鉛筆	27.6×48.6
39	花森安治	『暮しの手帖』1世紀40号 表紙原画	1957年	カンヴァスボード、鉛筆、グワッシュ	26.2×18.2
40	花森安治	『暮しの手帖』1世紀41号 表紙原画	1957年	紙、ポスターカラー	26.2×18.2
41	発行：大政翼賛会	「欲しがりません勝つまでは」(複製ピラ)	1942年頃	—	17.3×18.5
42	発行：大政翼賛会	「家庭も小さな鉱山だ」(複製壁新聞)	1942年頃	—	36.6×51.5

* No.14、No.21は暮しの手帖社蔵

* 画像提供：No.1～4は暮しの手帖社、No.41～42は名古屋市博物館

資料

山名文夫著「翼賛会の車内宣伝物に就て」『プレスアルト』63号、プレスアルト研究会刊、1943年3月

報道技術研究会 編『宣伝技術』生活社刊、1943年6月

『暮しの手帖』1世紀40号、暮しの手帖社刊、1957年7月

『暮しの手帖』1世紀41号、暮しの手帖社刊、1957年9月

『暮しの手帖』1世紀44号、暮しの手帖社刊、1958年5月

山名文夫、今泉武治、新井静一郎編『戦争と宣伝技術者 報道技術研究会の記録』ダヴィッド社刊、1978年

花森安治著「日本の壁新聞 壁新聞は先づ読まれなければならぬ」『アサヒカメラ』33巻3号、朝日新聞社刊、1942年3月

新聞広告のスクラップブック、新聞広告『暮しの手帖』1世紀37号ほか、1956年頃、暮しの手帖社蔵

写真

報道技術研究会会員と花森安治、1954年、出展：山名文夫著、川端直道編『山名文夫 1897-1980』DNPグラフィックデザイン・アーカイブ刊、2004年

編集部の花森安治、1972年、写真提供：暮しの手帖社

世田谷美術館 ミュージアム コレクションI 「アートディレクターの仕事—大貫卓也と花森安治」

会期：2024年7月20日（土）～10月14日（月・祝）

小コーナー展示 川田喜久治 — シリーズ〈地図〉より

出品目録

No. 作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法[縦×横（紙寸）cm]
1 川田喜久治	〈地図〉原爆死、中学生夏服上着	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	46.7×30.7(55.8×43.2)
2 川田喜久治	〈地図〉原爆ドームと太田川	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	45.1×35.4(55.8×43.2)
3 川田喜久治	〈地図〉原爆ドーム天井、しみと剝落、広島	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	36.4×46.2(43.2×55.8)
4 川田喜久治	〈地図〉原爆ドーム天井、しみと剝落、広島	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×44.7(43.2×55.8)
5 川田喜久治	〈地図〉原爆ドーム天井、しみと剝落、広島	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	31.9×51.8(43.2×55.8)
6 川田喜久治	〈地図〉原爆ドームと太陽	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	46.5×31.3(55.8×43.2)
7 川田喜久治	〈地図〉鉄屑、広島	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×45.4(43.2×55.8)
8 川田喜久治	〈地図〉ラッキー・ストライク	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	30.8×46.1(43.2×55.8)
9 川田喜久治	〈地図〉日の丸	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	34.5×46.1(43.2×55.8)
10 川田喜久治	〈地図〉広島原爆死者	1960-1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	32.6×48.7(43.2×55.8)

※全て世田谷美術館蔵